◎商標法に関するシンガポール条約

(略称)商標法シンガポール条約

平成二十八年	平成二十八年	平成二十八年	平成二十八年	平成二十八年	平成二十七年	平成二十一年	平成 十八年
六月 十一日	三月 十六日	三月 十六日	三月十一日	三月十一日	六月 十七日	三月 十六日	三月二十七日
我が国について効力発生	告示(外務省告示第七十五号)	公布(条約第五号)	加入書寄託	加入の閣議決定	国会承認	効力発生	シンガポールで採択

第	第	第	第	第	第	第	目	
七	六	五.	四	三	\equiv	_		目
条	条	条	条	条	条	条	次:	
出願及び登録の分割九七	二以上の類に属する商品又はサービスに係る単一の登録九七	出願日九六	代理及び送達のための宛先	出願九二	この条約が適用される標章九二	略称	次	次

商標法シンガポール条約

第二十九条	第二十八条	第二十七条	第二十六条	第二十五条	第二十四条	第二十三条	第二十二条	第二十一条	第二十条	第十九条	第十八条	第十七条	第十六条	第十五条	第十四条	第十三条	第十二条	第十一条	第十条	第九条	第八条
留保一一四	効力発生並びに批准及び加入の効力発生の日一一四	千九百九十四年の商標法条約及びこの条約の適用一一三	締約国となるための手続一一二	改正又は修正	国際事務局	総会·············一一〇	規則	却下し、又は拒絶しようとする場合の意見一○九	使用権の表示	使用権が記録されていないことの影響一〇八	使用権の記録の修正又は取消しの申請一〇八	使用権の記録の申請一〇七	サービス・マーク一〇七	パリ条約を遵守する義務一○七	期間を遵守しなかった場合の救済措置一〇六	登録の存続期間及び更新一〇四	誤りの訂正一〇三	権利の移転一〇〇	氏名若しくは名称又は住所の変更九九	商品又はサービスの分類九九	書類

第三十二条	第三十一条	第三十条
不 寄託者	二十一条 この条約の言語及び署名一一亡	二十 条 この条約の廃棄
ハ	ハ	五

商標法に関するシンガポール条約

第二条

この条約が適用される標章

出願日

出願及び登録の分割

第六条 二以上の類に属する商品又はサービスに係る単一の登録

書類

第九条 商品又はサービスの分類

第十条 氏名若しくは名称又は住所の変更

第十一条 権利の移転

第十二条 誤りの訂正

第十三条 登録の存続期間及び更新

第十四条 期間を遵守しなかった場合の救済措置

第十五条 パリ条約を遵守する義務

第十六条 サービス・マーク

第十七条 使用権の記録の申請

第十八条 使用権の記録の修正又は取消しの申請

第十九条 使用権が記録されていないことの影響

第二十条 使用権の表示

第二十一条 却下し、又は拒絶しようとする場合の意見

第二十二条 規則

第二十四条 国際事務局

第二十三条 総会

商標法シンガポール条約

Singapore Treaty on the Law of Trademarks

LIST OF ARTICLES

Article 21:	Observations in Case of Intended Refusal
1	
Article 20:	Indication of the License
Article 19:	Effects of the Non-Recordal of a License
Article 18:	Request for Amendment or Cancellation of the Recordal of a License
Article 17:	Request for Recordal of a License
Article 16:	Service Marks
Article 15:	Obligation to Comply with the Paris Convention
Article 14:	Relief Measures in Case of Failure to Comply with Time Limits
Article 13:	Duration and Renewal of Registration
Article 12:	Correction of a Mistake
Article 11:	Change in Ownership
Article 10:	Changes in Names or Addresses
Article 9:	Classification of Goods and/or Services
Article 8:	Communications
Article 7:	Division of Application and Registration
Article 6:	Single Registration for Goods and/or Services in Several Classes
Article 5:	Filing Date
Article 4:	Representation; Address for Service
Article 3:	Application
Article 2:	Marks to Which the Treaty Applies
Article 1:	Abbreviated Expressions

Article 24: Article 23:

Assembly International Bureau

商標法シンガポール条約

7	7
1	u
	`

第三十二条 寄託者	第三十一条 この条約の言語及び署名	第三十条 この条約の廃棄	第二十九条 留保	第二十八条 効力発生並びに批准及び加入の効力発生の日	第二十七条 千九百九十四年の商標法条約及びこの条約の適用	第二十六条 締約国となるための手続	第二十五条 改正又は修正
Article 32:	Article 31:	Article 30:	Article 29:	Article 28:	Article 27:	Article 26:	Article 25:
Depositary	Languages of the Treaty; Signature	Denunciation of the Treaty	Reservations	Entry into Force; Effective Date of Ratifications and Accessions	Application of the TLT 1994 and This Treaty	Becoming Party to the Treaty	Revision or Amendment

第一条

略称

Article 1 Abbreviated Expressions

For the purposes of this Treaty, unless expressly stated otherwise:

(i) "Office" means the agency entrusted by a Contracting Party with the registration of

marks;

- "registration" means the registration of a mark by an Office
- "application" means an application for registration

E

- (iv) "communication" means any application, or any request, declaration, correspondence or other information relating to an application or a registration, which is filed with the Office;
- references to a "person" shall be construed as references to both a natural person and a legal entity;
- (vi) "holder" means the person whom the register of marks shows as the holder of the registration;
- (vii) "register of marks" means the collection of data maintained by an Office, which includes the contents of all registrations and all data recorded in respect of all registrations, irrespective of the medium in which such data are stored;
- (viii) "procedure before the Office" means any procedure in proceedings before the Office with respect to an application or a registration;
- (ix) "Paris Convention" means the Paris Convention for the Protection of Industrial Property, signed at Paris on March 20, 1883, as revised and amended;
- (x) "Vice Classification" means the classification established by the Nice Agreement Concerning the International Classification of Goods and Services for the Purposes of the Registration of Marks, signed at Nice on June 15, 1957, as revised and amended;
- (xi) "license" means a license for the use of a mark under the law of a Contracting Party;
- (xii) "licensee" means the person to whom a license has been granted;
- (xiii) "Contracting Party" means any State or intergovernmental organization party to this

Treaty;

- (xiv) "Diplomatic Conference" means the convocation of Contracting Parties for the purpose of revising or amending the Treaty;
- "Assembly" means the Assembly referred to in Article 23

(xv)

 (xvi) references to an "instrument of ratification" shall be construed as including references to instruments of acceptance and approval;

この条約の適用上、明示的に別段の定めがある場合を除くほか、

(i) 「官庁」とは、締約国により標章の登録を委任された機関をいう。

「登録」とは、官庁による標章の登録をいう。

(ii)

- (i) 「書類」とは、願書又は申請書、宣言書、
- て、官庁に提出されるものをいう。 「書類」とは、願書又は申請書、宣言書、通信文その他の出願若しくは登録に関する情報であっ
- (v) 「者」というときは、自然人及び法人をいうものとする。
- (i) 「名義人」とは、標章登録簿に登録の名義人として表示されている者をいう。

「標章登録簿」とは、全ての登録の内容、全ての登録に関して記録された全ての事項の内容等の情

(vii)

- (3) 「パリ条約」とは、千八百八十三年三月二十日にパリで署名され、その後改正され、及び修正されい。(3) 「官庁に対する手続」とは、出願又は登録に関し官庁に対して行う手続をいう。い。おり、当該情報が蓄積される媒体のいかんを問わな報が集積したものであって官庁が保管するものをいい、当該情報が蓄積される媒体のいかんを問わな報が集積したものであって官庁が保管するものをいい、当該情報が蓄積される媒体のいかんを問わない。
- た工業所有権の保護に関するパリ条約をいう。「パリ条約」とは、千八百八十三年三月二十日にパリで署名され、その後改正され、及び修正され
-] 「使用権」とは、締約国の法令に基づく標章の使用のための使用権をいう。
- (或) 「使用権者」とは、使用権を与えられた者をいう。
- 「締約国」とは、この条約を締結している国又は政府間機関をいう。
- 「外交会議」とは、この条約の改正又は修正のための締約国の会合をいう。
- ∞ 「総会」とは、第二十三条に規定する総会をいう。
- 😡 「批准書」というときは、受諾書及び承認書を含めていうものとする。

(wiii) (wii)

「機関」とは、

世界知的所有権機関をいう。

(xx) (xix)

「事務局長」とは、 「規則」とは、

機関の事務局長をいう。

「国際事務局」とは、機関の国際事務局をいう。

各条においてこの条約の規定を引用するときは、

当該規定に係る規則の規定を含むものとする。

第二十二条に規定するこの条約に基づく規則をいう。

(xii) (xxi)

「千九百九十四年の商標法条約」とは、千九百九十四年十月二十七日にジュネーブで作成された商

標法条約をいう。

第二条 この条約が適用される標章

出

願

(1)

[標章の本質]

(a) [標章の種類

て、この条約を適用する

締約国は、自国の法令により標章として登録することができる標識等によって構成される標章につい

びサービスの双方に関する標章について適用する。 この条約は、商品に関する標章 (商標)、 サービスに関する標章(サービス・マーク)並びに商品及

(b) この条約は、団体標章、証明標章及び保証標章については適用しない

第三条

[願書に記載し、又は添付するもの及び料金]

(a) 締約国は、願書に次のものの全部又は一部を記載し、又は添付するよう要求することができる。

(i) 登録の申請

(ii) 出願人の氏名又は名称及び住所

(iii) 場合には当該国の名称及び出願人がいずれかの国に現実かつ真正の工業上又は商業上の営業所を有す る場合には当該国の名称 出願人がいずれかの国の国民である場合には当該国の名称、出願人がいずれかの国に住所を有する

(iv) た国の名称及び該当するときは当該国の地域であってその法令に基づいて当該法人が設立されたもの 出願人が法人である場合には、当該法人の法的性質並びにその法令に基づいて当該法人が設立され

"Organization" means the World Intellectual Property Organization;

(IIVX)

(хүш) "International Bureau" means the International Bureau of the Organization;

(xix) "Director General" means the Director General of the Organization;

(XX) "Regulations" means the Regulations under this Treaty that are referred to in Article 22;

(xxi) references to an "Article" or to a "paragraph", "subparagraph" or "item" of an Article shall be construed as including references to the corresponding rule(s) under the Regulations;

(mxx) "TLT 1994" means the Trademark Law Treaty done at Geneva on October 27, 1994

Marks to Which the Treaty Applies

 [Nature of Marks] Any Combe registered as marks under its law. [Nature of Marks] Any Contracting Party shall apply this Treaty to marks consisting of signs that

[Kinds of Marks]

2

(a) This T or both goods and services. This Treaty shall apply to marks relating to goods (trademarks) or services (service marks)

9 This Treaty shall not apply to collective marks, certification marks and guarantee marks.

Article 3
Application

Ξ [Indications or Elements Contained in or Accompanying an Application; Fee]

(a) As indications or elements Any Contracting Party may require that an application contain some or all of the following

Ξ a request for registration

Ξ the name and address of the applicant;

(iii) the name of a State of which the applicant is a national if he/she is the national of any State, the name of a State in which the applicant has his/her domicile, if any, and the name of a State in which the applicant has a real and effective industrial or commercial establishment, if any;

(iv) where the applicant is a legal entity, the legal nature of that legal entity and the State, and, where applicable, the territornal unit within that State, under the law of which the said legal entity has been organized;

- (v) 出願人が代理人を有する場合には、当該代理人の氏名又は名称及び住所
- ∞ 次条(2)6)の規定に基づき送達のための宛先を要求する場合には、当該宛先
- 立てを裏付ける表示及び証拠 出願人が当該出願人が行った先の出願に基づく優先権を主張する旨の申立て並びにパリ条約第四条の規定に従って要求されるときは当該優先権の申録と権を主張する場合には、当該先の出願に基づく
- が主張する場合において、自国の法令が要求するときは、その旨の申立て及びこれを裏付ける表示 博覧会において商品又はサービスを展示したことによって生じている保護についての利益を出願人
- (x) 該当する場合には、標章の種類及び当該種類の標章に適用される特定の要件を記載した陳述 (規則
- とを出願人が希望する旨の陳述(規則で定めるところによる。) 該当する場合には、自国の官庁によって使用される標準文字で標章が登録され、及び公告されるこ
- 述 (規則で定めるところによる。) 遂当する場合には、出願人が標章の識別性のある特徴として色彩を主張することを希望する旨の陳
- ₩ 標章の全部又は一部の音訳
- 感標章の全部又は一部の翻訳
- 序で各群を表示する。) ゆ ニース分類の類には当該群が属する同分類の類の番号を付するものとし、同分類の類の番号の順かービスの各群の前には当該群が属する同分類の類の番号を付するものとし、同分類の類に従って類別された登録を求める商品又はサービスの名称(類別された商品又は
- が 自国の法令が要求する標章の使用意思に関する宣言書
- 法令によって要求される標章の実際の使用に関する宣言書及び証拠を提出することができる。(6) 出願人は、(3)似に規定する標章の使用意思に関する宣言書に代えて、又はこれに追加して、締約国の
- (c) 締約国は、出願に関し、料金を自国の官庁に支払うよう要求することができる。
- ② [二以上の類に属する商品又はサービスに係る単一の出願]

るか二以上の類に属するかにかかわらず、一の願書で行うことができる。 二以上の商品又はサービスに係る出願については、当該商品又はサービスがニース分類の一の類に属す

- (v) where the applicant has a representative, the name and address of that representative;
- (vi) where an address for service is required under Article 4(2)(b), such address;
- (vii) where the applicant wishes to take advantage of the priority of an earlier application, a declaration claiming the priority of that earlier application, together with indications and evidence in support of the declaration of priority that may be required pursuant to Article 4 of the Paris Convention;
- (viii) where the applicant wishes to take advantage of any protection resulting from the display of goods and/or services in an exhibition, a declaration to that effect, together with indications in support of that declaration, as required by the law of the Contracting Party;
- at least one representation of the mark, as prescribed in the Regulations

(X

- (x) where applicable, a statement, as prescribed in the Regulations, indicating the type of mark as well as any specific requirements applicable to that type of mark;
- (xi) where applicable, a statement, as prescribed in the Regulations, indicating that the applicant wishes that the mark be registered and published in the standard characters used by the Office;
- (xii) where applicable, a statement, as prescribed in the Regulations, indicating that the applicant wishes to claim color as a distinctive feature of the mark;
- (xiii) a transliteration of the mark or of certain parts of the mark;
- (xiv) a translation of the mark or of certain parts of the mark
- (xv) the names of the goods and/or services for which the registration is sought, grouped according to the classes of the Nice Classification, each group preceded by the number of the class of that Classification to which that group of goods or services belongs and presented in the order of the classes of the said Classification;
- (xvi) a declaration of intention to use the mark, as required by the law of the Contracting Party.
- (b) The applicant may file, instead of or in addition to the declaration of intention to use the mark referred to in subparagraph (a)(xvi), a declaration of actual use of the mark and evidence to that effect, as required by the law of the Contracting Party.
- (c) Any Contracting Party may require that, in respect of the application, fees be paid to the

Office

(2) [Single Application for Goods and/or Services in Several Classes] One and the same application may relate to several goods and/or services, irrespective of whether they belong to one class or to several classes of the Nice Classification.

(3) [実際の使用]

(場別国内の場所についての規定に従うことを条件とする。)自国の官庁に提出するよう要求することができい限の期間についての規定に従うことを条件とする。)自国の官庁に提出するよ期間内に(規則で定める最の法令によって要求される標章の実際の使用に関する証拠を当該法令で定める期間内に(規則で定める最終)国は、使用意思に関する宣言書が(1)回知の規定に従って提出された場合には、出願人に対し、自国結合には、出願人に対し、自国は、

(4) [その他の要件の禁止]

ことができない。特に、次の要件については、出願が係属している間を通じて要求することができない。いかなる締約国も、出願に関し、(1)及び(3)並びに第八条に定める要件以外の要件を満たすよう要求する

- (i) 商業登記簿の証明書及び抄本を提出すること。
- 試 出願人が工業上又は商業上の業務を行っている旨を表示し、及びこのことについての証拠を提出すること。
- (は、この限りでない。 | についての証拠を提出すること。ただし、出願人がパリ条約第六条の五の規定の適用を主張する場合についての証拠を提出すること。ただし、出願人がパリ条約を締結している国の標章登録簿に登録されていること
- (5)

の審査において証拠を当該官庁に提出するよう要求することができる。締約国は、自国の官庁が願書に記載された事項の真実性について合理的な疑義を有する場合には、出願

第四条 代理及び送達のための宛先

め送代 の達理 死たび

- (1) [業として手続をとることを認められた代理人]
- (a) 締約国は、自国の官庁に対する手続のために選任される代理人について、次のことを要求することができる。
- 当該代理人の宛先として当該締約国が定める領域内の宛先を設けること。

- (3) [Actual Use] Any Contracting Party may require that, where a declaration of intention to use has been filed under paragraph (1)(a)(xvi), the applicant furnish to the Office within a time limit fixed in its law, subject to the minimum time limit prescribed in the Regulations, evidence of the actual use of the mark, as required by the said law.
- (4) [Prohibition of Other Requirements] No Contracting Party may demand that requirements other than those referred to in paragraphs (1) and (3) and in Article 8 be compiled with in respect of the application. In particular, the following may not be required in respect of the application throughout its pendency:
- the furnishing of any certificate of, or extract from, a register of commerce

Ξ

- (ii) an indication of the applicant's carrying on of an industrial or commercial activity, as well as the furnishing of evidence to that effect;
- (iii) an indication of the applicant's carrying on of an activity corresponding to the goods and/or services listed in the application, as well as the furnishing of evidence to that effect;
- (iv) the furnishing of evidence to the effect that the mark has been registered in the register of marks of another Contracting Party or of a State party to the Paris Convention which is not a Contracting Party, except where the applicant claims the application of Article 6quinquies of the Paris Convention.
- (5) [Evidence] Any Contracting Party may require that evidence be furnished to the Office in the course of the examination of the application where the Office may reasonably doubt the veracity of any indication or element contained in the application.

Representation; Address for Service

[Representatives Admitted to Practice]

Ξ

- (a) Amy Contracting Party may require that a representative appointed for the purposes of any procedure before the Office
- (i) have the right, under the applicable law, to practice before the Office in respect of applications and registrations and, where applicable, be admitted to practice before the Office;
- provide, as its address, an address on a territory prescribed by the Contracting Party.

Ξ

- よる又はこれらの者に対する行為としての効果を有する。 人による又は当該代理人に対する行為は、当該代理人を選任した出願人、名義人その他の関係する者に人 締約国の官庁に対する手続に関し、回の規定に基づき当該締約国により適用される要件を満たす代理
- (2) [代理の義務付け及び送達のための宛先]
- て代理されるよう要求することができる。
 いない出願人、名義人その他の関係する者に対し、自国の官庁に対する手続をとるに際し代理人によっいない出願人、名義人その他の関係する者に対し、自国の官庁に対する手続をとるに際し代理人によって業上者しくは商業上の営業所のいずれも有して
- (b) 締約国は、(a)の規定に基づいて代理人を要求しない場合には、自国の領庁に対する手続をとるに際し当該領域内に送達のための宛先を有するよう要求することができ自国の官庁に対する手続をとるに際し当該領域内に送達のための宛先を有するよう要求することができら、統約国は、(a)の規定に基づいて代理人を要求しない場合には、自国の領域内に住所又は現実かつ真正る。
- (3) [委任状]
- (a) 締約国は、出願人、名義人その他の関係する者に対し自国の官庁に対する手続において代理人によって代理されることを認め、又は要求する場合には、出願人、名義人その他の関係する者の氏名又は名称を記載した別個の書類(以下「委任状」という。)において代理人を選任するよう要求することができを記載した別個の書類(以下「委任状」という。)において代理人によって、一般の目的では、知順人、名義人その他の関係する者に対し自国の官庁に対する手続において代理人によって、
- 録に係るものとすることができる。
 録に係るものとすることができる。
- 会任状は、代理人の権限を有する根拠となる委任状に当該代理人が当該権限を有する旨を明記するげ、又は登録を放棄する権限を有する根拠となる委任状に当該代理人が当該権限を有する旨を明記する。
- (は) 書類に代理人として記載されている者が官庁に対し当該書類を提出する場合において、当該官庁が当該書類を受理した時に必要な委任状が当該官庁に提出されていないときは、締約国は、自国が定める期間内に(規則で定める最小限の期間についての規定に従うことを条件とする。) 委任状を当該官庁に提出するよう要求することができる。締約国は、委任状が自国が定める期間内に官庁に提出されていないときは、締約国は、自国が定める期談書類を授出する場合において、当該官庁が当には当該者が提出した書類は効力を有しない旨を定めることができる。

- (b) An act, with respect to any procedure before the Office, by or in relation to a representative who complies with the requirements applied by the Contracting Party under subparagraph (a), shall have the effect of an act by or in relation to the applicant, holder or other interested person who appointed that representative.
- [Mandatory Representation; Address for Service]

(2)

- (a) Any Contracting Party may require that, for the purposes of any procedure before the Office, an applicant, holder or other interested person who has neither a domicile nor a real and effective industrial or commercial establishment on its territory be represented by a representative.
- (b) Any Contracting Party may, to the extent that it does not require representation in accordance with subparagraph (a), require that, for the purposes of any procedure before the Office, an applicant, holder or other interested person who has neither a domicitle nor a real and effective industrial or commercial establishment on its territory have an address for service on that territory.

(3) [Power of Attorney]

- (a) Whenever a Contracting Party allows or requires an applicant, a holder or any other interested person to be represented by a representative before the Office, it may require that the representative be appointed in a separate communication (hereinafter referred to as "power of attorney") indicating the name of the applicant, the holder or the other person, as the case may be.
- (b) The power of attorney may relate to one or more applications and/or registrations identified in the power of attorney or, subject to any exception indicated by the appointing person, to all existing and future applications and/or registrations of that person.
- (c) The power of attorney may limit the powers of the representative to certain acts. Any Contracting Party may require that any power of attorney under which the representative has the right to withdraw an application or to surrender a registration contain an express indication to that effect.
- (d) Where a communication is submitted to the Office by a person who refers to itself in the communication as a representative but where the Office is, at the time of the receipt of the communication, not in possession of the required power of attorney, the Contracting Party may require that the power of attorney be submitted to the Office within the time limit fixed by the Contracting Party, subject to the minimum time limit prescribed in the Regulations. Any Contracting Party may provide that, where the power of attorney has not been submitted to the Office within the time limit fixed by the Contracting Party, the communication by the said person shall have no effect.

- (4) [委任状についての言及]
- 為の根拠となる委任状について言及するよう要求することができる。締約国は、自国の官庁に対する手続のために代理人が当該官庁に提出する書類において当該代理人の行
- (5) [その他の要件の禁止]

(6) [証拠]

する場合には、証拠を当該官庁に提出するよう要求することができる。 締約国は、自国の官庁が3及び4)に規定する書類に記載された事項の真実性について合理的な疑義を有

第五条 出願日

出願日

- [許容される要件]
- (i) 標章の登録を求める旨の明示的又は黙示的な表示
- 田願人を特定することができる表示
- 出願人又はその代理人がある場合には当該代理人に官庁が連絡することを可能とする表示
- 登録を求める標章を十分鮮明に表す一のもの

(iv)

- (v) 登録を求める商品又はサービスの一覧表
- 規定する宣言書又は同条(1)6)に規定する宣言書及び証拠 第三条(1)6)例又は(6)の規定が適用される場合には、それぞれ、自国の法令が要求する同条(1)6)例に
- を出願日として認めることができる。
 を出願日として認めることができる。
 を出願日として認めることができる。
- 「許容される追加的な要件」
- (a) 締約国は、必要な料金が支払われるまで出願日の認定を行わない旨を定めることができる。
- (b) 締約国は、この条約の締約国となる時に(a)に定める要件を適用する場合に限り、当該要件を適用する

- (4) [Reference to Power of Attorney] Any Contracting Party may require that any communication made to the Office by a representative for the purposes of a procedure before the Office contain a reference to the power of attorney on the basis of which the representative acts.
- (5) [Prohibition of Other Requirements] No Contracting Party may demand that requirements other than those referred to in paragraphs (3) and (4) and in Article 8 be complied with in respect of the matters dealt with in those paragraphs.
- (6) [Evidence] Any Contracting Party may require that evidence be furnished to the Office where the Office may reasonably doubt the veracity of any indication contained in any communication referred to in paragraphs (3) and (4).

Article 5 Filing Date

[Permitted Requirements]

Ξ

- (a) Subject to subparagraph (b) and paragraph (2), a Contracting Party shall accord as the filing date of an application the date on which the Office received the following indications and elements in the language required under Article 8(2):
- an express or implicit indication that the registration of a mark is sought

Ξ

- (ii) indications allowing the identity of the applicant to be established
- (iii) indications allowing the applicant or its representative, if any, to be contacted by the

Office;

- (iv) a sufficiently clear representation of the mark whose registration is sought
- (v) the list of the goods and/or services for which the registration is sought
- (vi) where Article 3(1)(a)(xvi) or (b) applies, the declaration referred to in Article 3(1)(a)(xvi) or the declaration and evidence referred to in Article 3(1)(b), respectively, as required by the law of the Contracting Party.
- (b) Any Contracting Party may accord as the filing date of the application the date on which the Office received only some, rather than all, of the indications and elements referred to in subparagraph (a) or received them in a language other than the language required under Article 8(2).
- (2) [Permitted Additional Requirement]
- (a) A Contracting Party may provide that no filing date shall be accorded until the required fees are paid.
- (b) A Contracting Party may apply the requirement referred to in subparagraph (a) only if it applied such requirement at the time of becoming party to this Treaty.

(3) [補完及び期間

(1)及び(2)の規定に係る補完の方法及び期間は、規則で定める。

(4)

[その他の要件の禁止]

ない。 いかなる締約国も、出願日に関し、 (1)及び(2)に定める要件以外の要件を満たすよう要求することができ

第六条 二以上の類に属する商品又はサービスに係る単一の登録

の登録をもたらす。 ニース分類の二以上の類に属する商品又はサービスが一の願書に記載されている場合には、 この出願は、

第七条 出願及び登録の分割

[出願の分割

(1)

- (a) との出願の出願日及び優先権がある場合にはその利益を維持するものとする よって当該二以上の出願(以下「分割出願」という。)に分割することができる。 より又は出願人の申請により、 一以上の商品又はサービスを掲げる出願(以下「もとの出願」という。)は、次の期間中、出願人に もとの出願に掲げる商品又はサービスを二以上の出願に分配することに 分割出願は、当該も
- (i) 少なくとも、 標章の登録に関し官庁が決定するまでの間
- (ii) 標章を登録する旨の官庁の決定に対する異議申立手続の期間
- (iii) 標章の登録に関する決定に対する不服申立手続 (i)の官庁に対するものを除く。) の期間
- (b) きる。 締約国は、 (3)の規定に従うことを条件として、 出願の分割の要件(料金の支払等)を定めることがで
- (2) [登録の分割]

は は、 (1)の規定は、登録の分割について準用する。登録の分割は、 登録の分割を認めないことができる 自国の法令が第三者に対し標章の登録前に当該標章の登録に異議を申し立てることを認める場合に 次の期間中、 認められる。ただし、 締約国

- (3) [Corrections and Time Limits] The paragraphs (1) and (2) shall be fixed in the Regulations. The modalities of, and time limits for, corrections under
- (4) [Prohibition of Other Requirements] No Contracting Party may demand that requirements than those referred to in paragraphs (1) and (2) be complied with in respect of the filing date.

Article 6

Where goods and/or services belonging to several classes of the Nice Classification have been included in one and the same application, such an application shall result in one and the same registration. Single Registration for Goods and/or Services in Several Classes

Division of Application and Registration

- Ξ [Division of Application]
- application") may (a) Any application listing several goods and/or services (hereinafter referred to as "initial
- Ξ at least until the decision by the Office on the registration of the mark
- Ξ during any opposition proceedings against the decision of the Office to register the

mark,

 Ξ during any appeal proceedings against the decision on the registration of the mark

be divided by the applicant or at its request into two or more applications (hereinaffer referred to as "divisional applications") by distributing among the latter the goods and/or services itsteed in the initial application. The divisional applications shall preserve the filing date of the initial application and the benefit of the right of priority, if any.

- (b) Any Contracting Party shall, subject to subparagraph (a), be free to establish requirements for the division of an application, including the payment of fees.
- (2) [Division of Registration] Paragraph (1) shall apply, mutatis mutandis, with respect to a division of a registration. Such a division shall be permitted

間 間

(i)

第三者が官庁に対して登録の有効性を争う手続の期間

商標法シンガポール条約

第八条 書類

[書類の送付手段及び形態]

(1)

類又はその他の形態の書類を認めるかどうかを選択することができる。締約国は、書類の送付手段を選択することができるものとし、書面に記載された書類、電磁的形態の書

(2) [書類の言語]

- 証明を要求することができない。いかなる締約国も、この条約に規定する場合を除くほか、書類の翻訳についての真正の証明その他の
- 理的な期間内に提出するよう要求することができる。 は、当該官庁は、公式の翻訳者又は代理人が当該書類を当該官庁が認める一の言語に翻訳したものを合は、当該官庁は、公式の翻訳者又は代理人が当該書類を当該官庁が認める一の言語で翻載したい場合に

(3) [書面に記載された書類の署名]

- (a) 締約国は、書面に記載された書類に署名するよう要求する場合には、規則で定める要件を満ができる。締約国は、書面に記載された書類に署名するよう要求する場合には、規則で定める要件を満たすいかなる署名も認める。
- (b) いかなる締約国も、署名についての真正の証明その他の証明を要求することができない。ただし、署
- © (b)の規定にかかわらず、締約国は、自国の官庁が書面に記載された書類の署名の真正について合理的で

九八

 during any proceedings in which the validity of the registration is challenged before the Office by a third party,

 during any appeal proceedings against a decision taken by the Office during the former proceedings,

provided that a Contracting Party may exclude the possibility of the division of registrations if its law allows third parties to oppose the registration of a mark before the mark is registered.

Article 8 ommunication

(i) [Means of Transmittal and Form of Communications] Any Contracting Party may choose the means of transmital of communications and whether it accepts communications on paper, communications in electronic form or any other form of communication.

[Language of Communications]

3

(a) Any Contracting Party may require that any communication be in a language admitted by the Office. Where the Office admits more than one language, the applicant, holder or other interested person may be required to comply with any other language requirement applicable with respect to the Office, provided that no indication or element of the communication may be required to be in more than one language.

(b) No Contracting Party may require the attestation, notarization, authentication, legalization or any other certification of any translation of a communication other than as provided under this Treaty.

(c) Where a Contracting Party does not require a communication to be in a language admitted by its Office, the Office may require that a translation of that communication by an official translator or a representative, into a language admitted by the Office, be supplied within a reasonable time limit.

(3) [Signature of Communications on Paper]

- (a) Any Contracting Party may require that a communication on paper be signed by the applicant, holder or other interested person. Where a Contracting Party requires a communication on paper to be signed, that Contracting Party shall accept any signature that complies with the requirements prescribed in the Regulations.
- (b) No Contracting Party may require the attestation, notarization, authentication, legalization or other certification of any signature except, where the law of the Contracting Party so provides, if the signature concerns the surrender of a registration.
- (c) Notwithstanding subparagraph (b), a Contracting Party may require that evidence be filed with the Office where the Office may reasonably doubt the authenticity of any signature of a communication on paper.

(1)

[商品又はサービスの表示

(4) [電磁的形態又は電子的な送付手段によって提出される書類]

める要件を満たすよう要求することができる 締約国は、電磁的形態又は電子的な送付手段による書類の提出を認める場合には、当該書類が規則で定

(5) [書類の提出

内容の書類の提出を認める。 締約国は、関連するモデル国際様式が規則で定められている場合には、当該モデル国際様式に相当する

(6) [その他の要件の禁止]

ことができない。 いかなる締約国も、(1)から(5)までの規定に関し、この条に定める要件以外の要件を満たすよう要求する

(7) [代理人との通信手段]

定めるものではない。 この条のいかなる規定も、 出願人、名義人その他の関係する者とその代理人との間の通信手段について

第九条 商品又はサービスの分類

スの各群の前には当該群が属する同分類の類の番号を付するものとし、 は、 登録及び官庁が行う公告(出願又は登録に関係し、かつ、商品又はサービスを表示するもの)について ニース分類の類に従って類別された商品又はサービスの名称を表示する。類別された商品又はサービ 同分類の類の番号の順序で各群を

(2) [同一の又は異なる類に属する商品又はサービス]

(a) う理由によっては、互いに類似するものと認めることができない 商品又はサービスは、 登録又は官庁が行う公告においてニース分類の同一の類に表示されているとい

(b) う理由によっては、互いに類似するものでないと認めることができない。 商品又はサービスは、 第十条 氏名若しくは名称又は住所の変更 登録又は官庁が行う公告においてニース分類の異なる類に表示されているとい

(1) [名義人の氏名若しくは名称又は住所の変更]

(4) [Communications Filed in Electronic Form or by Electronic Means of Transmittal] Where a Contracting Party permits the filing of communications in electronic form or by electronic means of transmittal, it may require that any such communications comply with the requirements prescribed in the Regulations.

in the Regulations (5) [Presentation of a Communication] Any Contracting Party shall accept the presentation of a communication the content of which corresponds to the relevant Model International Form, if any, provided for

(6) [Prohibition of Other Requirements] No Contracting Party may demand that, in respect of paragraphs (1) to (5), requirements other than those referred to in this Article be compiled with.

communication between an applicant, holder or other interested person and its representative. Э [Means of Communication with Representative] Nothing in this Article regulates the means of

Classification of Goods and/or Services

goods and/or services by their names, grouped according to the classes of the Nicc Classification, and each group shall be preceded by the number of the class of that Classification to which that group of goods or services belongs and shall be presented in the order of the classes of the said Classification. [Indications of Goods and/or Services] Each registration and any publication effected by an Office which concerns an application or registration and which indicates goods and/or services shall indicate the

[Goods or Services in the Same Class or in Different Classes]

2

(a) Goods or services may not be considered as being similar to each other on the ground that, in any registration or publication by the Office, they appear in the same class of the Nice Classification.

that, in any registration or publication by the Office, they appear in different classes of the Nice Classification. 9 Goods or services may not be considered as being dissimilar from each other on the ground

Changes in Names or Addresses

[Changes in the Name or Address of the Holder]

Ξ

- (a) 国は、 すべき変更を記載した書類により名義人によって行われることを認める。 名義人である者には変更はないが名義人の氏名若しくは名称又は住所に変更があった場合には、 自国の官庁に対する標章登録簿における変更の記録の申請が、関係する登録の登録番号及び記録 締約
- (b) 締約国は、申請書に次の事項を記載するよう要求することができる。
- (i) 名義人の氏名又は名称及び住所
- (ii) 名義人が代理人を有する場合には、当該代理人の氏名又は名称及び住所
- (iii) 名義人が送達のための宛先を有する場合には、当該宛先
- (c) 締約国は、申請に関し、料金を自国の官庁に支払うよう要求することができる。
- (d) ただし、全ての関係する登録の登録番号が当該申請書に記載されている場合に限る 変更の記録は、当該変更が二以上の登録に係るものであっても、一の申請書で求めることができる。
- (2) を知らないときは、 る出願の出願番号が付されていないとき、又は出願人若しくはその代理人が当該関係する出願の出願番号 変更が出願又は出願及び登録の双方に係る場合には、 [出願人の氏名若しくは名称又は住所の変更] 申請は、規則で定める他の方法で当該関係する出願を特定して行うものとする。 (1)の規定を準用する。この場合において、関係す
- (3) ①の規定は、代理人がある場合にはその氏名若しくは名称又は住所の変更について、送達のための宛先 「代理人の氏名若しくは名称若しくは住所又は送達のための宛先の変更」
- (4) 満たすよう要求することができない。特に、変更に関する証明書の提出については、要求することができ がある場合には当該宛先の変更について準用する。 いかなる締約国も、この条に規定する申請に関し、(1)から(3)まで及び第八条に定める要件以外の要件を [その他の要件の禁止]

(5)

証拠

ない。

拠を当該官庁に提出するよう要求することができる 締約国は、自国の官庁が申請書に記載された事項の真実性について合理的な疑義を有する場合には、 証

第十 条 権利の移転

転権 利の移

「登録に係る権利の移転」

(1)

- address, each Contracting Party shall accept that a request for the recordal of the change by the Office in its register of marks be made by the holder in a communication indicating the registration number of the registration concerned and the change to be recorded. Where there is no change in the person of the holder but there is a change in its name and/or
- Any Contracting Party may require that the request indicate

9

the name and address of the holder

Ξ

- Ξ where the holder has a representative, the name and address of that representative;
- Ē where the holder has an address for service, such address
- <u></u> Any Contracting Party may require that, in respect of the request, a fee be paid to the

Office.

- (d) A single request shall be sufficient even where the change relates to more than one registration, provided that the registration numbers of all registrations concerned are indicated in the request.
- (2) [Change in the Name or Address of the Applicant] Paragraph (1) shall apply, mutatis mutandits, where the change concerns an application or applications, or both an application or applications and a registration or registrations, provided that, where the application number of any application concerned has not yet been issued or is not known to the applicant or its representative, the request otherwise identifies that application as prescribed in the Regulations.
- (3) [Change in the Name or Address of the Representative or in the Address for Service] Paragraph (1) shall apply, mutatis mutantis, to any change in the name or address of the representative, if any, and to any change relating to the address for service, if any.
- (4) [Prohibition of Other Requirements] be Contracting Party may demand that requirements other than those referred to in paragraphs (1) to (3) and in Article 8 be compiled with in respect of the request referred to in this Article. In particular, the furnishing of any certificate concerning the change may not be required.
- Office may reasonably doubt the veracity of any indication contained in the request 3 [Evidence] Any Contracting Party may require that evidence be furnished to the Office where the

Change in Ownership

[Change in the Ownership of a Registration]

Ξ

- 得した者(以下「新権利者」という。)によって行われることを認める。記録の申請が、関係する登録の登録番号及び記録すべき移転を記載した書類により名義人又は権利を取る、名義人である者に変更があった場合には、締約国は、自国の官庁に対する標章登録簿における移転の
- 協利の移転が契約によるものである場合には、締約国は、申請書に、当該移転が契約によるものである場合には、締約国は、申請書に、当該移転が契約によるものである場合には、締約国は、申請書に、当該移転が契約によるものである。
- 一の内容であることを認証するよう要求することができる。(i) 契約書の写し。当該写しについては、公証人その他の権限のある公の当局が当該契約書の原本と同
- あって、認証されていないもの 規則で定める様式及び内容で作成され、かつ、名義人及び新権利者の双方が署名した譲渡証明書で
- (1) 規則で定める様式及び内容で作成され、かつ、名義人及び新権利者の双方が署名した譲渡文書であって、認証されていないもの
- (c) 権利の移転が合併によるものである場合には、締約国は、申請書に、当該移転が合併によるものであることができる。(d) 権利の移転が合併によるものである場合には、締約国は、申請書に、当該移転が合併によるものである出人その他の権限のある公の当局が発行する合併を証明する文書の写し(例えば、商業登記簿の抄公証人その他の権限のある公の当局が当該文書の原本と同一の内容であることを認証するよう要求することができる。
- 名した文書において当該権利の移転に明示の同意を与えるよう要求することができる。 が契約又は合併によるものである場合には、締約国は、権利の移転に関係しない共同名義人が自己の署が契約では合併によるものである場合には、締約国は、権利の移転に関係しない共同名義人に係るものであるが全部の共同名義人に係るものではなく、かつ、当該移転
- (の)権利の移転が契約又は合併によるものでなく、法令の実施、裁判所の決定その他の理由によるものでなることを認証を行した当局又は公証人その他の権限のある公の当局が当該文書の原本と同一の内容であることを認載し、及び当該移転を証明する文書の写しを添付するよう要求することができる。当該写しについては、当該文書を発行した当局又は公証人その他の理由によるものでなく、法令の実施、裁判所の決定その他の理由によるものでもある。
- ① 締約国は、申請書に次の事項を記載するよう要求することができる
- ① 名義人の氏名又は名称及び住所

- (a) Where there is a change in the person of the holder, each Contracting Party shall accept that a request for the recordal of the change by the Office in its register of marks be made by the holder or by the person who acquired the ownership (hereinafter referred to as "new owner") in a communication indicating the registration number of the registration concerned and the change to be recorded.
- (b) Where the change in ownership results from a contract, any Contracting Party may require that the request indicate that fact and be accompanied, at the option of the requesting party, by one of the following:
- a copy of the contract, which copy may be required to be certified, by a notary public
 or any other competent public authority, as being in conformity with the original contract;
- an extract of the contract showing the change in ownership, which extract may be
 required to be certified, by a notary public or any other competent public authority, as being a true extract of the
 contract;
- (iii) an uncertified certificate of transfer drawn up in the form and with the content as prescribed in the Regulations and signed by both the holder and the new owner;
- (iv) an uncertified transfer document drawn up in the form and with the content prescribed in the Regulations and signed by both the holder and the new owner.
- (c) Where the change in ownership results from a merger, any Contracting Party may require that the request indicate that fact and be accompanied by a copy of a document, which document originates from the competent authority and evidences the merger, such as a copy of an extract from a register of commerce, and that that copy be certified by the authority which issued the document or by a notary public or any other competent public authority, as being in conformity with the original document.
- (d) Where there is a change in the person of one or more but not all of several co-holders and such change in ownership results from a contract or a merger, any Contracting Party may require that any ocholder in respect of which there is no change in ownership give its express consent to the change in ownership in a document signed by it.
- (e) Where the change in ownership does not result from a confract or a merger but from another ground, for example, from operation of law or a court decision, any Contracting Party may require that the request indicate that fact and be accompanied by a copy of a document evidencing the change and that that copy be certified as being in conformity with the original document by the authority which issued the document or by a notary public or any other competent public authority.
- Any Contracting Party may require that the request indicate

(E) (...)

the name and address of the holder;

新権利者の氏名又は名称及び住所

(ii)

- を有する場合には当該国の名称をでする場合には当該国の名称及び新権利者がいずれかの国に現実かつ真正の工業上又は商業上の営業所は、新権利者がいずれかの国の国民である場合には当該国の名称、新権利者がいずれかの国に住所を有
- のの名称 のの名称 () 新権利者が法人である場合には、当該法人の法的性質並びにその法令に基づいて当該法人が設立されたもが 新権利者が法人である場合には、当該法人の法的性質並びにその法令に基づいて当該法人が設立さ
- 名義人が代理人を有する場合には、当該代理人の氏名又は名称及び住所

(v)

- 知 名義人が送達のための宛先を有する場合には、当該宛先
- 新権利者が代理人を有する場合には、当該代理人の氏名又は名称及び住所
- 宛先 新権利者に対し第四条(3)(9)の規定に基づき送達のための宛先を有するよう要求する場合には、当該 宛権利者に対し第四条(3)(9)の規定に基づき送達のための宛先を有するよう要求する場合には、当該
- (g) 締約国は、申請に関し、料金を自国の官庁に支払うよう要求することができる。
- 番号が当該申請書に記載されている場合に限る。(1) 移転の記録は、当該移転が二以上の登録に保るものであっても、一の申請書で求めることができる。
- 個の登録を行う。 係法令がこのような移転の記録を認めるときは、官庁は、当該移転に係る商品又はサービスについて別() 権利の移転が名義人の登録に掲げる商品又はサービスの全てには影響を及ぼさない場合において、関

(2)

[出願に係る権利の移転]

- 顧番号を知らないときは、申請は、規則で定める他の方法で当該関係する出願を特定して行うものとす願番号を知らないときは、申請は、規則で定める他の方法で当該関係する出願の出願番号が付されていないとき、又は出願人若しくはその代理人が当該関係する出願の出願係する出願の出願及び登録の双方に係る場合には、(1の規定を準用する。この場合において、
- たすよう要求することができない。特に、次の要件については、要求することができない。 かかなる締約国も、この条に規定する申請に関し、(1)及び(2)並びに第八条に定める要件以外の要件を満

[その他の要件の禁止

- (ii) the name and address of the new owner;
- (iii) the name of a State of which the new owner is a national fleshe is the national of any State, the name of a State in which the new owner has his/her domicile, if any, and the name of a State in which the new owner has a real and effective industrial or commercial establishment, if any;
- (iv) where the new owner is a legal entity, the legal nature of that legal entity and the State, and, where applicable, the territorial unit within that State, under the law of which the said legal entity has been organized;
- where the holder has a representative, the name and address of that representative;
- where the holder has an address for service, such address

A A

- (vii) where the new owner has a representative, the name and address of that representative;
- (viii) where the new owner is required to have an address for service under Article 4(2)(b),

such address

- (g) Any Contracting Party may require that, in respect of the request, a fee be paid to the Office.
- (h) A single request shall be sufficient even where the change relates to more than one registration, provided that the holder and the new owner are the same for each registration and that the registration numbers of all registrations concerned are indicated in the request.
- (i) Where the change of ownership does not affect all the goods and/or services listed in the holder's registration, and the applicable law allows the recording of such change, the Office shall create a separate registration referring to the goods and/or services in respect of which the ownership has changed.
- (2) [Change in the Ownership of an Application] Paragraph (1) shall apply, mutatis mutandis, where the change in ownership concerns an application or applications, or both an application or applications and a registration or registrations, provided that, where the application number of any application concerned has not yet been issued or is not known to the applicant or its representative, the request otherwise identifies that application as prescribed in the Regulations.
- (3) [Prohibition of Other Requirements] No Contracting Party may demand that requirements other than those referred to in paragraphs (1) and (2) and in Article 8 be complied with in respect of the request referred to in this Article. In particular, the following may not be required:

- (ii) 新権利者が工業上又は商業上の業務を行っている旨を表示し、及びこのことについての証拠を提出すること。
- についての証拠を提出すること。(i) 名義人が事業又は関連するのれんの全部又は一部を新権利者に譲渡した旨を表示し、及びこのこと

(4) [証拠]

出するよう要求することができる。 総総国は、自国の官庁がこの条に規定する申請書又は文書に記載された事項の真実性について合理的な語を指数国は、自国の官庁がこの条に規定する申請書又は文書に記載された事項の真実性について合理的な

第十二条 誤りの訂正

- [登録に係る誤りの訂正]
- べき訂正を記載した書類により名義人によって行われることを認める。 庁が行う公告に反映されるものの訂正の申請が、関係する登録の登録番号、訂正すべき誤り及び記入す(a) 締約国は、自国の官庁に提出された願書その他の申請書における誤りであって標章登録簿又は当該官
- 筋締約国は、申請書に次の事項を記載するよう要求することができる。
- (i) 名義人の氏名又は名称及び住所
- (i) 名義人が代理人を有する場合には、当該代理人の氏名又は名称及び住所
- 四 名義人が送達のための宛先を有する場合には、当該宛先
- 締約国は、申請に関し、料金を自国の官庁に支払うよう要求することができる。
- が当該申請書に記載されている場合に限る。 が当該申請書に記載されている場合に限る。 たい、各登録における誤り及びその訂正がそれぞれ同一であり、かつ、全ての関係する登録の登録番号が当該申請書に記載されている場合に限る。 たい 誤りの訂正は、一の者の二以上の登録に係るものであっても、一の申請書で求めることができる。 た

- subject to paragraph (1)(c), the furnishing of any certificate of, or extract from, a register of commerce;
- (ii) an indication of the new owner's carrying on of an industrial or commercial activity, as well as the furnishing of evidence to that effect;
- (iii) an indication of the new owner's carrying on of an activity corresponding to the goods and/or services affected by the change in ownership, as well as the firmishing of evidence to either effect;
- (iv) an indication that the holder transferred, entirely or in part, its business or the relevant goodwill to the new owner, as well as the furnishing of evidence to either effect.
- (4) [Evidence] Any Contracting Parry may require that evidence, or further evidence where paragraph (1)/c) or (e) applies, be funished to the Office where that Office may reasonably doubt the veracity of any indication contained in the request or in any document referred to in the present Article.

Article 12 Correction of a Mistake

- (1) [Correction of a Mistake in Respect of a Registration]
- (a) Each Contracting Party shall accept that the request for the correction of a mistake which was made in the application or other request communicated to the Office and which mistake is reflected in its register of marks and/or any publication by the Office be made by the holder in a communication indicating the registration number of the registration concerned, the mistake to be corrected and the correction to be entered.
- (b) Any Contracting Party may require that the request indicate
- the name and address of the holder;
- (ii) where the holder has a representative, the name and address of that representative;
- (iii) where the holder has an address for service, such address
- (c) Any Contracting Party may require that, in respect of the request, a fee be paid to the

Office.

(d) A single request shall be sufficient even where the correction relates to more than one registration of the same person, provided that the mistake and the requested correction are the same for each registration and that the registration numbers of all registrations concerned are indicated in the request.

(2)

[出願に係る誤りの訂正]

- を知らないときは、申請は、規則で定める他の方法で当該関係する出願を特定して行うものとする。 る出願の出願番号が付されていないとき、 誤りが出願又は出願及び登録の双方に係る場合には、(1)の規定を準用する。この場合において、関係す 又は出願人若しくはその代理人が当該関係する出願の出願番号
- たすよう要求することができない。 いかなる締約国も、この条に規定する申請に関し、(1及び2)並びに第八条に定める要件以外の要件を満

(3)

[その他の要件の禁止]

- (4) 証拠
- (5) 合には、証拠を当該官庁に提出するよう要求することができる 締約国は、主張された誤りが現に誤りであるということについて自国の官庁が合理的な疑義を有する場 [官庁による誤り]
- (6) いかなる締約国も、自国の法令によって訂正することができないものとされる誤りについて、⑴、 締約国の官庁は、職権により又は申請により無料で自己の誤りを訂正する。 [訂正することができない誤り]

第十三条 登録の存続期間及び更新

び⑤の規定を適用する義務を負わない。

び続登 更期間の 及存

- [更新の申請書に記載する事項及び料金]
- (a) を記載するよう要求することができる。 締約国は、 登録の更新について申請書の提出を条件とし、及び当該申請書に次の事項の全部又は一部
- 更新を求める旨の表示
- 名義人の氏名又は名称及び住所
- 関係する登録の登録番号

(iii) (ii) (i)

- (iv) 当該締約国の選択により、関係する登録をもたらした出願の出願日又は関係する登録の登録日
- 名義人が代理人を有する場合には、当該代理人の氏名又は名称及び住所

(v)

(vi) 名義人が送達のための宛先を有する場合には、当該宛先

- (2) [Correction of a Mistake in Respect of an Application] Paragraph (1) shall apply, mutatis mutantis, where the mistake concerns an application or applications, or both an application or applications and a registration or registrations, provided that, where the application number of any application concerned has not yet been issued or is not known to the applicant or its representative, the request otherwise identifies that application as prescribed in the Regulations
- (i) [Prohibition of Other Requirements] No Contracting Party may demand that requirements other than those referred to in paragraphs (1) and (2) and in Article 8 be complied with in respect of the request referred to in this Article. [Prohibition of Other Requirements] No Contracting Party may demand that requirements other
- (4) [Evidence] Any Contracting Party may require that evidence be furnished to the Office where the Office may reasonably doubt that the alleged mistake is in fact a mistake.
- (5) [Mistakes Made by the Office] The Office of a Contracting Party shall correct its own mistakes, ex officio or upon request, for no fee.
- (5) to any mistake which cannot be corrected under its law. [Uncorrectable Mistakes] No Contracting Party shall be obliged to apply paragraphs (1), (2) and

(2) 及

Duration and Renewal of Registration

- Ξ [Indications or Elements Contained in or Accompanying a Request for Renewal; Fee]
- of a request and that such request contain some or all of the following indications: (a) Any Contracting Party may require that the renewal of a registration be subject to the filing
- an indication that renewal is sough

Ξ

the name and address of the holder

Ξ

- Ξ the registration number of the registration concerned;
- in the registration concerned or the registration date of the registration concerned; 3 at the option of the Contracting Party, the filing date of the application which resulted
- where the holder has a representative, the name and address of that representative;
- where the holder has an address for service, such address

(<u>1</u>

3

- 協 当該締約国が標章登録簿に記録されている商品又はサービスの各群の前には当該群が属する同分類の類の若しくはサービスの名称(類別された商品又はサービスの各群の前には当該群が属する同分類の類の若しくはサービスの名称又は当該申請に係るものでない記録された商品該申請に係る記録された商品若しくはサービスの名称又は当該申請に係るものでない記録された当該申請に係る記録された商品者しくはサービスの一部についてのみ行われる登録の更番号を付するものとし、同分類の類の番号の順序で各群を表示する。)
- つ、当該申請書が当該者によって提出される場合には、当該者の氏名又は名称及び住所 一 当該締約国が名義人又はその代理人以外の者によって更新の申請書が提出されることを認め、か
- (b) 締約国は、更新の申請に関し、料金を自国の官庁に支払うよう要求することができる。料金が登録の ては、料金の支払を更に要求することができない。使用に関する宣言書又は証拠の提出に係る料金は、 この(b)の規定の適用上、登録の存続期間に関して支払われた場合には、当該期間における登録の存続につい この(b)の規定の適用上、登録の存続のために要求される支払とは認められないものとし、この(b)の規定 によって影響を受けない。

(2)

[その他の要件の禁止

(i) 標章を表すもの及び標章を特定するその他のもの

とができない。特に、次のものの提出については、要求することができない

いかなる締約国も、更新の申請に関し、(1)及び第八条に定める要件以外の要件を満たすよう要求するこ

- 値の標章登録簿において、標章が登録され、又は標章の登録が更新されていることについての証拠(1) 標章を表すもの及び標章を特定するその他のもの
- 一 標章の使用に関する宣言書又は証拠
- は、更新の申請の審査において証拠を当該官庁に提出するよう要求することができる。締約国は、自国の官庁が更新の申請書に記載された事項の真実性について合理的な疑義を有する場合に③) 【証拠】
- いかなる締約国の官庁も、登録の更新に際し実体について審査することができない。④ [実体についての審査の禁止]

- (vii) where the Contracting Party allows the renewal of a registration to be made for some only of the goods and/or services which are recorded in the register of marks and such a renewal is requested, the names of the recorded goods and/or services for which the renewal is requested or the names of the recorded goods and/or services for which the renewal is not requested, grouped according to the classes of the Nice Classification, each group preceded by the number of the class of that Classification to which that group of goods or services belongs and presented in the order of the classes of the Said Classification;
- (viii) where a Contracting Parry allows a request for renewal to be filed by a person other than the holder or its representative and the request is filed by such a person, the name and address of that person.
- (b) Any Contracting Party may require that, in respect of the request for renewal, a fee be paid to the Office. Once the fee has been paid in respect of the initial period of the registration or of any renewal period, no further payment may be required for the maintenance of the registration in respect of fath period. Fee associated with the furnishing of a declaration and/or evidence of use shall not be regarded, for the purposes of this subparagraph, as payments required for the maintenance of the registration and shall not be affected by this subparagraph.
- (c) Any Contracting Party may require that the request for renewal be presented, and the corresponding fee referred to in subparagraph (b) be paid, to the Office within the period fixed by the law of the Contracting Party, subject to the minimum periods prescribed in the Regulations.
- (2) [Prohibition of Other Requirements] No Contracting Party may demand that requirements other than those referred to in paragraph (1) and in Article 8 be complied with in respect of the request for renewal. In particular, the following may not be required:
- (i) any representation or other identification of the mark;
- (ii) the furnishing of evidence to the effect that the mark has been registered, or that its registration has been renewed, in any other register of marks;
- the furnishing of a declaration and/or evidence concerning use of the mark
- (3) [Evidence] Any Contracting Party may require that evidence be furnished to the Office in the course of the examination of the request for renewal where the Office may reasonably doubt the veracity of any indication or element contained in the request for renewal.
- (4) [Prohibition of Substantive Examination] No Office of a Contracting Party may, for the purposes of effecting the renewal, examine the registration as to substance.

(5) [存続期間]

第十四条 期間を遵守しなかった場合の救済措置登録の最初の存続期間及び各更新の存続期間は、十年とする。

(1) [期間の満了前の救済措置

る。 電池では、出願又は登録に関する自国の官庁に対する手続における行為のための期間の満了前に当該期間の延長についての申請書が当該官庁に提出された場合には当該期間を延長する旨を定めることができる。

[期間の満了後の救済措置

(2)

を定める。 を定める。 という。)を遵守しなかった場合において教済措置をとる旨の申請書が当該官庁に提出されたときは規則で定める要件に従って次の一又は二以上の教済措置についての申請書が当該官庁に提出されたときは規則で定める要件に従って次の一又は二以上の教済措置についての申請書が当該官庁に提出されたときは規則で定める要件に従って次の一又は二以上の教済措置についてを定める。

- (i) 関係する期間を規則で定める期間延長すること
- 当該出願又は登録に関する処理を継続すること。
- お況により必要とされる相当な注意を払ったにもかかわらず関係する期間が遵守されなかったと自国の官庁が認める場合には、当該出願又は登録に関する出願人、名義人その他の関係すなかったと自国の官庁が認める場合又は当該締約国の選択により、関係する期間が遵守されなかったことが故意で国の官庁が認める場合又は当該締約国の選択により、関係する期間が遵守されなかったと自当を表している。

(3) [例外]

。いかなる締約国も、規則で定める例外に関し、②に規定する救済措置をとる旨を定めることを要しないかなる締約国も、規則で定める例外に関し、②に規定する救済措置をとる旨を定めることを要しな

(4) [料金]

締約国は、(1)及び(2)に規定する救済措置に関し、料金を支払うよう要求することができる。

(5) [その他の要件の禁止]

よう要求することができない。 いかなる締約国も、②に規定する救済措置に関し、この条及び第八条に定める要件以外の要件を満たすいかなる締約国も、②に規定する救済措置に関し、この条及び第八条に定める要件以外の要件を満たす

(5) [Duration] The duration of the initial period of the registration, and the duration of each renewal period, shall be 10 years.

Article 14 Article 14 Relief Measures in Case of Failure to Comply with Time Limit

- (1) [Relief Measure Before the Expiry of a Time Limit] A Contacting Party may provide for the extension of a time limit for an action in a procedure before the Office in respect of an application or a registration, if a request to that effect is filed with the Office prior to the expiry of the time limit.
- (2) [Relief Measures After the Expiry of a Time Limit] Where an applicant, holder or other interested person has failed to comply with a time limit ("the time limit concerned") for an action in a procedure before the Office of a Contracting Party in respect of an application or a registration, the Contracting Party shall provide for one or more of the following relief measures, in accordance with the requirements prescribed in the Regulations, if a request to that effect is filed with the Office:
- extension of the time limit concerned for the period prescribed in the Regulations;
- continued processing with respect to the application or registration

ΞΞ

- (iii) reinstatement of the rights of the applicant, holder or other interested person with respect to the application or registration if the Office finds that the failure to comply with the time limit concerned occurred in spite of the care required by the circumstances having been taken or, at the option of the Contracting Party, that the failure was unintentional.
- (3) [Exceptions] No Contracting Party shall be required to provide for any of the relief measures referred to in paragraph (2) with respect to the exceptions prescribed in the Regulations.
- (4) [Fee] Any Contracting Party may require that a fee be paid in respect of any of the relief measures referred to in paragraphs (1) and (2).
- (5) [Prohibition of Other Requirements] No Contracting Party may demand that requirements other than those referred to in this Article and in Article 8 be compiled with in respect of any of the relief measures referred to in paragraph (2).

る

締約国は、パリ条約の規定で標章に関するものを遵守する。

第十六条 サービス・マーク

締約国は、サービス・マークを登録し、パリ条約の商標に関する規定をサービス・マークについて適用す

第十七条 使用権の記録の申請

[記録の申請に関する要件]

(1)

の申請書について次のことを要求することができる。 締約国は、自国の法令が自国の官庁において使用権を記録することについて定める場合には、その記録

- (i) 規則で定める要件に従って提出すること。
- (ii) 規則で定める補助的な文書を添付すること。
- (2) [料金]

締約国は、使用権の記録に関し、料金を自国の官庁に支払うよう要求することができる。

(3) [二以上の登録に係る単一の申請

及び使用権者がそれぞれ同一であり、並びに全ての登録に関して規則に従って使用権の範囲が当該申請書 る。ただし、全ての関係する登録の登録番号が当該申請書に記載されており、全ての登録における名義人 に記載されていることを条件とする。 使用権の記録は、当該使用権が二以上の登録に係るものであっても、 一の申請書で求めることができ

- [その他の要件の禁止
- (a) ができない。 める要件以外の要件を満たすよう要求することができない。特に、次の要件については、要求すること いかなる締約国も、 - 自国の官庁において使用権を記録することに関し、①から③まで及び第八条に定
- (i) 使用権の対象となる標章の登録証書を提出すること。
- (ii) 使用権の契約書又はその翻訳を提出すること。
- (iii) 使用権の契約の財政的条件を表示すること。

Obligation to Comply with the Paris Convention

Any Contracting Party shall comply with the provisions of the Paris Convention which concern marks.

Article 16 Service Marks

Convention which concern trademarks Any Contracting Party shall register service marks and apply to such marks the provisions of the Paris

Request for Recordal of a License

- [Requirements Concerning the Request for Recordal] Where the law of a Contracting Party provides for the recordal of a license with its Office, that Contracting Party may require that the request for recordal
- be filed in accordance with the requirements prescribed in the Regulations, and

Ξ

- Ξ be accompanied by the supporting documents prescribed in the Regulations.
- (2) to the Office [Fee] Any Contracting Party may require that, in respect of the recordal of a license, a fee be paid
- (3) [Single Request Relating to Several Registrations] A single request shall be sufficient even where the license relates to more than one registration, provided that the registration numbers of all registrations concerned are indicated in the request, the holder and the licensee are the same for all registrations, and the request indicates the scope of the license in accordance with the Regulations with respect to all registrations.
- **£** [Prohibition of Other Requirements]
- (a) No Contracting Party may demand that requirements other than those referred to paragraphs (1) to (3) and in Article 8 be compiled with in respect of the recordal of a license with its Office, particular, the following may not be required: F 5
- Ξ the furnishing of the registration certificate of the mark which is the subject of the

license;

- the furnishing of the license contract or a translation of it;
- an indication of the financial terms of the license contract

 Ξ Ξ

(5)

- 義を有する場合には、証拠を当該官庁に提出するよう要求することができる。締約国は、自国の官庁が申請書又は規則に規定する文書に記載された事項の真実性について合理的な疑
- 申請について準用する。 締約国の法令が出願の際の使用権の記録について定める場合には、①から⑤までの規定は、当該記録の(6) [出願に係る申請]

第十八条 使用権の記録の修正又は取消しの申請

(1) [申請に関する要件]

記録の修正又は取消しの申請書について次のことを要求することができる。 締約国は、自国の法令が自国の官庁において使用権を記録することについて定める場合には、使用権の

- (i) 規則で定める要件に従って提出すること。
- 説 規則で定める補助的な文書を添付すること。
- (2) [その他の要件]

前条(2)から(6)までの規定は、使用権の記録の修正又は取消しの申請について準用する。

第十九条 使用権が記録されていないことの影響

(1) [登録の有効性及び標章の保護]

こて記使 とい録用 をなれが

の有効性又は当該標章の保護に影響を及ぼすものではない。 締約国の官庁又は他の当局において使用権が記録されていないことは、使用権の対象となる標章の登録

(2) [使用権者の一定の権利]

めの条件として、使用権の記録を要求することができない。用権の対象となる標章の侵害から生じた損害の賠償を受ける権利を当該締約国の法令に基づいて有するた用権の対象となる標章の侵害から生じた損害の賠償を受ける権利を当該締約国の法令に基づいて有するための条件として、使用権者が名義人が提起した標章の侵害に係る訴訟に参加する権利又は当該訴訟を通じて使

(3) [使用権が記録されていない場合の標章の使用]

を名義人による使用とみなすための条件として、使用権の記録を要求することができない。締約国は、標章についての権利の取得、維持及び行使に関する手続において使用権者による標章の使用

- (b) Subparagraph (a) is without prejudice to any obligations existing under the law of a Contracting Party concerning the disclosure of information for purposes other than the recording of the license in the register of marks.
- (5) [Evidence] Any Contracting Party may require that evidence be famished to the Office where the Office may reasonably doubt the veracity of any indication contained in the request or in any document referred to in the Regulations.
- (6) [Request Relating to Applications] Paragraphs (1) to (5) shall apply, mutatis mutantis, to requests for recordal of a license for an application, where the law of a Contracting Party provides for such recordal.

Article 18 Request for Amendment or Cancellation of the Recordal of a License

- (1) [Requirements Concerning the Request] Where the law of a Contracting Party provides for the recordal of a license with its Office, that Contracting Party may require that the request for amendment or cancellation of the recordal of a license
- be filed in accordance with the requirements prescribed in the Regulations, and

Ξ

- (ii) be accompanied by the supporting documents prescribed in the Regulations
- (2) [Other Requirements] Article 17(2) to (6) shall apply, mutatis mutandis, to requests for amendment or cancellation of the recordal of a license.

Article 19 Effects of the Non-Recordal of a License

- (1) [Validity of the Registration and Protection of the Mark] The non-recordal of a license with the Office or with any other authority of the Contracting Party shall not affect the validity of the registration of the mark which is the subject of the license or the protection of that mark.
- (2) [Certain Rights of the Licensee] A Contracting Party may not require the recordal of a license as a condition for any right that the licensee may have under the law of that Contracting Party to join infringement proceedings initiated by the holder or to obtain, by way of such proceedings, damages resulting from an infringement of the mark which is the subject of the license.
- (3) [Use of a Mark Where License Is Not Recorded] A Contracting Party may not require the recordal of a license as a condition for the use of a mark by a licensee to be deemed to constitute use by the holder in proceedings relating to the acquisition, maintenance and enforcement of marks.

規

第二十条 使用権の表示

の保護に影響を及ぼすものではなく、また、前条30の規定の適用に影響を及ぼすものではない。 の要求を完全に又は部分的に満たしていないことは、使用権の対象となる標章の登録の有効性又は当該標章 標章が使用権に基づいて使用されている旨を表示するよう締約国の法令が要求している場合において、こ

第二十一条 却下し、又は拒絶しようとする場合の意見

規定に関しては、救済措置を申請する者がその申請に係る決定の根拠となり得る事実について意見を提出す る機会を既に与えられている場合には、 願人又は申請人に与えることなく、その全部又は一部を却下し、又は拒絶することができない。第十四条の 定による申請に関し、却下し、又は拒絶しようとすることについて合理的な期間内に意見を述べる機会を出 官庁は、第三条の規定による出願又は第七条、第十条から第十四条まで、第十七条若しくは第十八条の規 第二十二条 いかなる官庁も、 意見を述べる機会を与えることを要しない。

この条約に附属する規則には、次の事項に関する規定を設ける。

(a)

(i)

- この条約が明示的に「規則で定める」と規定する事項
- (ii) この条約の規定を実施するために有用な細目
- (iii) 事務的な要件、事項又は手続
- 規則には、モデル国際様式も含める
- [規則の修正]

決を必要とする。 規則の修正には、 ③の規定が適用される場合を除くほか、投じられた票の四分の三以上の多数による議

- [全会一致が要件とされる場合]
- (a) 規則は、 全会一致の場合に限って修正することができる規則の規定を特定することができる。
- (b) 必要とする。 (3)の規定により規則において特定される規定の追加又は削除をもたらす規則の修正には、 全会一致を
- (c) る。 全会一致の要件が満たされるかどうかを決定するに当たっては、実際に投じられた票のみを考慮す 棄権は、投票とみなさない。

Indication of the License

Where the law of a Contracting Parry requires an indication that the mark is used under a license, full or partial non-compliance with that requirement shall not affect the validity of the registration of hor mark which is the subject of the license or the protection of that mark, and shall not affect the application of Article 19(3).

Observations in Case of Intended Refusal

measure has already had an opportunity to present an observation on the facts on which the decision is to be no Office shall be required to give an opportunity to make observations where the person requesting the relief totally or in part by an Office without giving the applicant or the requesting party, as the case may be, an opportunity to make observations on the intended refusal within a reasonable time limit. In respect of Article 14, An application under Article 3 or a request under Articles 7, 10 to 14, 17 and 18 may not be refused

Regulations Article 22

Ξ [Content]

(a)

- The Regulations annexed to this Treaty provide rules concerning
- matters which this Treaty expressly provides to be "prescribed in the Regulations";
- any details useful in the implementation of the provisions of this Treaty;

Ξ Ξ

- Ξ any administrative requirements, matters or procedures
- The Regulations also contain Model International Forms

9

- require three-fourths of the votes cast. (2) [Amending the Regulations] Subject to paragraph (3), any amendment of the Regulations shall
- 3 [Requirement of Unanimity]
- (a) The Regulations may specify provisions of the Regulations which may be amended only by
- unanimity of provisions 9 from, Any amendment of the Regulations resulting in the addition of provisions to, or the deletion the provisions specified in the Regulations pursuant to subparagraph (a) shall require
- consideration. (c) In determining whether unanimity is attained, only votes actually cast shall be taken into a Abstentions shall not be considered as votes.

(4) [この条約と規則との抵触]

商標法シンガポール条約

第二十三条 総会この条約の規定と規則の規定とが抵触する場合には、この条約の規定が優先する。

構成

締約国は、総会を設置する

(2) [任務]

総会は、次のことを行う。

- (i) この条約の発展に関する問題を取り扱うこと。
- 規則(モデル国際様式を含む。)を修正すること。
- 近に規定する修正がそれぞれ適用される日に関する条件を定めること。
- この条約の規定を実施するために適切と認める他の任務を遂行すること

(3) [定足数]

(iv) (iii) (ii)

(a) 総会については、国である総会の構成国の二分の一をもって定足数とする。

(b) 総会は、(a)の規定にかかわらず、いずれの会合においても、代表を出した国である総会の構成国の二分の一に満たないが三分の一以上である場合には、決定を行うことができる。ただし、その決定は、総会の手続に関する決定を除くほか、以下の条件が満たされた場合にのみ効力を生ずる。すなわち、国際事務局は、代表を出さなかった国である総会の構成国に対し、その決定を通報し、その通報の日から三箇月の期間内に賛否又は棄権を書面によって表明するよう要請する。当該期間の満了の時に、賛否又は棄権を表明した国である総会の構成国の数が当該会合の定足数の不足を満期間の満了の時に、賛否又は棄権を表明した国である総会の構成国の数が当該会合の定足数の不足を満れている。

[総会における決定]

(a) 総会は、コンセンサス方式によって決定するよう努める。

> (4) [Conflict Between the Treaty and the Regulations] In the case of conflict between the provisions of this Treaty and those of the Regulations, the former shall prevail.

Article 23 Assembly

(1) [Composition]

(a)

- The Contracting Parties shall have an Assembly
- (b) Each Contracting Party shall be represented in the Assembly by one delegate, who may be assisted by alternate delegates, advisors and experts. Each delegate may represent only one Contracting Party.

[Tasks] The Assembly shall

6

Ξ

(ii) amend the Regulations, including the Model International Forms

deal with matters concerning the development of this Treaty;

- (iii) determine the conditions for the date of application of each amendment referred to in
- perform such other functions as are appropriate to implementing the provisions of this

(3) [Quorum]

Treaty.

(iv

item (ii);

(a) One-half of the members of the Assembly which are States shall constitute a quorum

(b) Nonvithstanding subparagraph (a), if, in any session, the number of the members of the Assembly which are States and are represented is less than one-half but equal to or more than one-third of the members of the Assembly which are States, the Assembly may make decisions but, with the exception of decisions concerning its own procedure, all such decisions shall take effect only if the conditions set forth decisions concerning the procedure, all such decisions shall take effect only if the conditions set forth dereinafter effulfilled. The International Bureau shall communicate the said decisions to the members of the Assembly which are States and were not represented and shall invite them to express in writing their vote or abstention within a period of three months from the date of the communication. If, at the expiration of this period, the number of such members having thus expressed their vote or abstention status the number of the members which was lacking for attaining the quorum in the session itself, such decisions shall take effect, provided that at the same time the required majority still obtains.

[Taking Decisions in the Assembly]

4

(a)

The Assembly shall endeavor to take its decisions by consensus.

(b) Where a decision cannot be arrived at by consensus, the matter at issue shall be decided by voting. In such a case,

- (i) 国である締約国は、それぞれ一の票を有し、自国の名においてのみ投票する。
- (ii) 該構成国のいずれかが自国の投票権を行使する場合には、投票に参加してはならない。また、当該政 さらに、当該政府間機関は、当該政府間機関の構成国であってこの条約の締約国であるものが締約国 府間機関が自らの投票権を行使する場合には、当該構成国のいずれも、投票に参加してはならない。 に等しい数の票により、当該構成国に代わって投票に参加することができる。当該政府間機関は、当 投票に参加してはならない。 である他の政府間機関の構成国であり、かつ、当該他の政府間機関が投票に参加する場合には、当該 政府間機関である締約国は、当該政府間機関の構成国であってこの条約の締約国であるものの総数
- [多数による議決]

(5)

- (a) 多数による議決を必要とする。 総会の決定には、前条②及び③の規定が適用される場合を除くほか、投じられた票の三分の二以上の
- る。 必要とされる多数が得られたかどうかを決定するに当たっては、実際に投じられた票のみを考慮す 棄権は、投票とみなさない。
- [会合]

(6)

間中に同一の場所において会合する 総会は、事務局長の招集により会合するものとし、例外的な場合を除くほか、機関の一般総会と同一期

総会は、その手続規定(臨時会合の招集に関する規定を含む。)を定める。

第二十四条 国際事務局

- (1) [管理業務
- (a) 国際事務局は、この条約に関連する管理業務を行う。
- (b) 会の事務局の職務を行う 国際事務局は、特に、 会合の準備を行い、並びに総会並びに総会が設置する専門家委員会及び作業部
- (2) [総会以外の会合]

事務局長は、総会が設置する委員会及び作業部会を招集する。

(3) 「総会及び他の会合における国際事務局の役割

> name; and Ξ each Contracting Party that is a State shall have one vote and shall vote only in its own

shall participate in the vote if any one of its Member States party to this Treaty is a Member State of another such intergovernmental organization and that other intergovernmental organization participates in that vote. (ii) any Contracting Party that is an intergovernmental organization may participate in the vote, in place of its Member States, with a number of votes equal to the number of its Member States which are party to this Treaty. No such intergovernmental organization shall participate in the vote if any one of its Member States exercises its right to vote and vice versa. In addition, no such intergovernmental organization

[Majorities]

3

- the votes cast. (a) Subject to Articles 22(2) and (3), the decisions of the Assembly shall require two-thirds of
- (b) In determining whether the required majority is attained, only votes actually cast shall be taken into consideration. Abstentions shall not be considered as votes.
- (6) [Sessions] The Assembly shall meet upon convocation by the Director General and, in the absence of exceptional circumstances, during the same period and at the same place as the General Assembly of the Organization.
- the convocation of extraordinary sessions Э [Rules of Procedure] The Assembly shall establish its own rules of procedure, including rules for

International Bureau

Ξ

[Administrative Tasks]

- (a) The International Bureau shall perform the administrative tasks concerning this Treaty.
- (b) In particular, the International Bureau shall prepare the meetings and provide the secretariat of the Assembly and of such committees of experts and working groups as may be established by the Assembly.
- (2) committee [Meetings Other than Sessions of the Assembly] and working group established by the Assembly. The Director General shall convene any
- [Role of the International Bureau in the Assembly and Other Meetings]

3

(a)

修正 又は

- に投票権なしで参加する 事務局長及び事務局長の指名する者は、 総会並びに総会が設置する委員会及び作業部会の全ての会合
- (b) 会における事務局の長としての職務を行う。 事務局長又は事務局長の指名する一人の職員は、当然に、 総会並びに国に規定する委員会及び作業部
- (4) [会議]
- (a) 国際事務局は、 総会の指示に従って改正会議の準備を行う。
- (b) 府機関と協議することができる 国際事務局は、 (a)に規定する準備に関し、 機関の加盟国、 政府間機関並びに国際的な及び国内の非政
- (c) 事務局長及び事務局長の指名する者は、 改正会議における審議に投票権なしで参加する。
- (5) [他の任務]

国際事務局は、 この条約に関連して国際事務局に与えられる他の任務を遂行する。

第二十五条 改正又は修正

する。 この条約は、 外交会議によってのみ改正し、 又は修正することができる。外交会議の招集は、総会が決定

第二十六条 締約国となるための手続

(1) [資格]

の な 締 約 国 と

の規定に従うことを条件として、 次の国及び政府間機関は、この条約に署名することができ、 締約国となることができる また、 (2)及び(3)並びに第二十八条(1)及び(3)

- (i) 機関の加盟国であって、自国の官庁に標章を登録することができるもの
- (ii) を維持するもの。 て登録のために指定された構成国において効力を有するものとして標章を登録することができる官庁 政府間機関であって、その設立条約が適用される領域、 ただし、 当該政府間機関の全ての構成国が機関の加盟国である場合に限る その全ての構成国又は関係する出願におい
- (iii) ができるもの 機関の加盟国であって、 機関の加盟国である他の特定の国の官庁を通じてのみ標章を登録すること

- Assembly (a) The Director General and persons designated by the Director General shall participate, without the right to vote, in all meetings of the Assembly, the committees and working groups established by the
- officio secretary of the Assembly, and of the committees and working groups referred to in subparagraph (a). 9 The Director General or a staff member designated by the Director General shall be

£ [Conferences]

- preparations for any revision conferences (a) The International Bureau shall, in accordance with the directions of the Assembly, make the
- said preparations. intergovernmental 9 The International Bureau may consult with Member States of the Organization, organizations and international and national non-governmental organizations concerning the
- (c) The Director General and persons designat without the right to vote, in the discussions at revision conferences. The Director General and persons designated by the Director General shall take part
- this Treaty (5) [Other Tasks] The International Bureau shall carry out any other tasks assigned to it in relation to

Revision or Amendment Article 25

This Treaty may only be revised or amended by a diplomatic conference. diplomatic conference shall be decided by the Assembly. The convocation of any

Becoming Party to the Treaty

- (1) [Eligibility] The following entities may sign and, subject to paragraphs (2) and (3) Article 28(1) and (3), become party to this Treaty: and
- (i) with its own Office; any State member of the Organization in respect of which marks may be registered
- (ii) any intergovernmental organization which maintains an Office in which marks may be registered with effect in the territory in which the constituting treaty of the intergovernmental organization applies, in all its Member States or in those of its Member States which are designated for such purpose in the relevant application, provided that all the Member States of the intergovernmental organization are members of the Organization,
- (iii) any State member of the Organization in respect of which only through the Office of another specified State that is a member of the Organization; any State member of the Organization in respect of which marks may be registered

- 登録することができるもの 機関の加盟国であって、当該加盟国が構成国である政府間機関が維持する官庁を通じてのみ標章を
- 機関の加盟国であって、機関の加盟国群に共通の官庁を通じてのみ標章を登録することができるも
- (2) 【批准又は加入

(1)に規定する国及び政府間機関は、次のものを寄託することができる。

- ごの条約に署名している場合には、批准書
- この条約に署名していない場合には、加入書
- [寄託が有効となる日]

(3)

批准書又は加入書の寄託が有効となる日は、次のとおりとする

- ①①に規定する国については、当該国の批准書又は加入書が寄託された日
- 政府間機関については、当該政府間機関の批准書又は加入書が寄託された日
- (i) (1)()(に規定する国については、当該国が構成国である政府間機関の批准書又は加入書が寄託されたかつ、他の特定の国の批准書又は加入書が寄託されたこと。(ii) (1)()(は規定する国については、以下の条件が満たされた日。すなわち、当該国の批准書又は加入書
- (v) ①(v)に規定する加盟国群の国については、当該加盟国群の全ての国の批准書又は加入書が寄託され 目
- 第二十七条 千九百九十四年の商標法条約及びこの条約の適用
- (1) [この条約及び千九百九十四年の商標法条約の双方を締結している国の間の関係]
- 条約のみを適用する。

この

- (iv) any State member of the Organization in respect of which marks may be registered only through the Office maintained by an intergovernmental organization of which that State is a member;
- $(v) \qquad \text{any State member of the Organization in respect of which marks may be registered only through an Office common to a group of States members of the Organization.}$
- [Ratification or Accession] Any entity referred to in paragraph (1) may deposi

2

- an instrument of ratification, if it has signed this Treaty,
- an instrument of accession, if it has not signed this Treaty

ΞΞ

- (3) [Effective Date of Deposit] The effective date of the deposit of an instrument of ratification or accession shall be,
- in the case of a State referred to in paragraph (1)(i), the date on which the instrument of that State is deposited;
- in the case of an intergovernmental organization, the date on which the instrument of that intergovernmental organization is deposited;
- (iii) in the case of a State referred to in paragraph (1)(iii), the date on which the following condition is fulfilled: the instrument of that State has been deposited and the instrument of the other, specified State has been deposited;
- (iv) in the case of a State referred to in paragraph (1)(iv), the date applicable under item (ii), above;
- (v) in the case of a State member of a group of States referred to in paragraph (1)(v), the date on which the instruments of all the States members of the group have been deposited.

Article 27 Application of the TLT 1994 and This Treaty

(1) [Relations Between Contracting Parties to Both This Treaty and the TLT 1994] This Treaty alone shall be applicable as regards the munual relations of Contracting Parties to both this Treaty and the TLT 1994.

(3)

留

商標法シンガポール条約

(2)

[この条約の締約国とこの条約の締約国でない千九百九十四年の商標法条約を締結している国との間の

する。 九十四年の商標法条約を締結している国との関係において、千九百九十四年の商標法条約を引き続き適用 この条約及び千九百九十四年の商標法条約の双方を締結している国は、この条約の締約国でない千九百

第二十八条 効力発生並びに批准及び加入の効力発生の日

(1) [考慮されるべき文書]

規定に従ってその寄託が有効となった批准書又は加入書のみが考慮される。 この条の規定の適用上、第二十六条(1)に規定する国又は政府間機関によって寄託され、かつ、同条(3)の

(2) [この条約の効力発生]

で効力を生ずる。 この条約は、十の国又は第二十六条(1)山に規定する政府間機関が批准書又は加入書を寄託した後三箇月

第二十九条 留保 箇月でこの条約に拘束される。

②に規定する国及び政府間機関以外の国及び政府間機関は、

その批准書又は加入書を寄託した日の後三

[この条約の効力発生後の批准又は加入の効力発生]

[特別の種類の標章

(1) 条(1)、第五条、第七条、第八条(5)、第十一条又は第十三条の規定を連合標章、防護標章又は派生標章につ いずれの国又は政府間機関も、第二条(1)及び(2)(a)の規定にかかわらず、留保を付することにより、第三

[複数の類についての登録]

いて適用しない旨を宣言することができる。

留保には、

当該留保に係る規定を明示する

の一の登録及びサービスに係る複数の類についての一の登録について定める場合には、この条約への加入 に際し、留保を付することにより、第六条の規定を適用しない旨を宣言することができる いずれの国又は政府間機関も、この条約の採択の日において自らの法令が商品に係る複数の類について

(2) [Relations Between Contracting Parties to This Treaty and Contracting Parties to the TLT 1994 That Are Not Party to This Treaty). Any Contracting Party to both this Treaty and the TLT 1994 shall continue to apply the TLT 1994 in its relations with Contracting Parties to the TLT 1994 that are not party to this Treaty.

Effective Date of Ratifications and Accessions Entry into Force;

- ratification or accession that are deposited by entities referred to in Article 26(1) and that have an effective date according to Article 26(3) shall be taken into consideration [Instruments to Be Taken into Consideration] For the purposes of this Article, only instruments of
- accession. (2) [Entry into Force of the Treaty] This Treaty shall enter into force three months after ten States or intergovernmental organizations referred to in Article 26(1)(ii) have deposited their instruments of ratification or
- Treaty] Any entity not covered by paragraph (2) shall become bound by this Treaty three months after the date on which it has deposited its instrument of ratification or accession. 3 [Entry into Force of Ratifications and Accessions Subsequent to the Entry into Force of the

Article 29

- (1) [Special Kinds of Marks] Any State or intergovernmental organization may declare through a reservation that, notwithstanding Article 2(1) and (2)(a), any of the provisions of Articles 3(1), 5, 7, 8(5), 11 and 13 shall not apply to associated marks detenive marks or derivative marks. Such reservation shall specify those of the aforementioned provisions to which the reservation relates.
- (2) [Multiple-class Registration] Any State or intergovernmental organization, whose legislation at the date of adoption of this Treaty provides for a multiple-class registration for goods and for a multiple-class registration for services may, when acceding to this Treaty, declare through a reservation that the provisions of Article 6 shall not apply

(3) [更新に際し実体について審査すること]

がサービスに係る登録の最初の更新に際し実体について審査することができる旨を宣言することができ 機関の法令が効力を生じた後六箇月の期間内に行われた出願に基づく重複登録を除去するためのものに限 る。ただし、 いずれの国又は政府間機関も、 その審査は、 この条約の効力発生前にサービス・マークの登録制度を導入した国又は政府間 第十三条4の規定にかかわらず、留保を付することにより、自らの官庁

[使用権者の一定の権利

侵害から生じた損害の賠償を受ける権利を当該国又は政府間機関の法令に基づいて有するための条件とし て使用権の記録を要求する旨を宣言することができる。 名義人が提起した標章の侵害に係る訴訟に参加する権利又は当該訴訟を通じて使用権の対象となる標章の いずれの国又は政府間機関も、第十九条②の規定にかかわらず、留保を付することにより、使用権者が

(5)

入書に伴う宣言において付する ①から④までの規定に基づく留保については、留保を行う国又は政府間機関のこの条約の批准書又は加

(6)

①から④までの規定に基づく留保については、いつでも撤回することができる。

(7) [その他の留保の禁止]

も認められない。 留保は、①から④までの規定に基づいて認められる留保を除くほか、この条約のいかなる規定について

第三十条 この条約の廃棄

(1) [通告]

いずれの締約国も、事務局長に宛てた通告によりこの条約を廃棄することができる。

(2) [効力発生の日

約国に関し、当該一年の期間が満了した時に係属中の出願又は登録されている標章についてのこの条約の についても、登録を更新すべき日からこの条約の適用を停止することができる 適用に影響を及ぼさない。ただし、廃棄を行った締約国は、当該一年の期間が満了した後、いかなる登録 廃棄は、事務局長が(1)に規定する通告を受領した日から一年で効力を生ずる。廃棄は、これを行った締

(3) [Substantive Examination on the Occasion of Renewal] Any State or intergovernmental organization may declare through a reservation that, notwithstanding Article 13(4), the Office may, on the occasion of the first renewal of a registration covering services, examine such registrations to substance, provided that such examination shall be limited to the elimination of multiple registrations based on applications filed during a period of six months following the entry into force of the law of such State or organization that introduced, before the entry into force of this Treaty, the possibility of registering service marks.

that the liceasee may have under the law of that State or intergovernmental organization to join infringement proceedings initiated by the holder or to obtain, by way of such proceedings, damages resulting from an infringement of the mark which is the subject of the licease. (4) [Certain Rights of the Licensee] Any State or intergovernmental organization may declare through a reservation that, notwithstanding Article 19(2), it requires the recordal of a license as a condition for any right

organization making the reservation. accompanying the instrument of ratification of, or accession to, this Treaty of the State or intergovernmental (5) [Modalities] Any reservation under paragraphs (1), (2), (3) or (4) shall be made in a declaration

6 [Withdrawal] Any reservation under paragraphs (1), (2), (3) or (4) may be withdrawn at any time

(7) [Prohibition of Other Reservations] No reservation to this Treaty other than the reservations allowed under paragraphs (1), (2), (3) and (4) shall be permitted.

Denunciation of the Treaty

[Notification] Any Contracting Party may denounce this Treaty by notification addressed to the Director General.

period, discontinue applying this Treaty to any registration as from the date on which that registration is due for renewal. or any mark registered in respect of the denouncing Contracting Party at the time of the expiration of the said one-year period, provided that the denouncing Contracting Party may, after the expiration of the said one-year (2) [Effective Date] Denunciation shall take effect one year from the date on which the Director General has received the notification. It shall not affect the application of this Treaty to any application pending

第三十一条 この条約の言語及び署名

商標法シンガポール条約

[原本及び公定訳文]

(a)

- ペイン語による原本一通について署名する。 この条約に関しては、ひとしく正文である英語、アラビア語、中国語、フランス語、ロシア語及びス
- による公定訳文を作成する。 事務局長は、(3)に規定していない言語を公用語とする締約国その他関係締約国と協議の上、当該言語
- [署名のための期間]

(2)

(b)

この条約は、その採択の後一年間、機関の本部において署名のために開放しておく。 第三十二条 寄託者

この条約の寄託者は、事務局長とする。

寄 託 者

Article 31 Languages of the Treaty; Signature

- (a) This Treaty shall be signed in a single original in the English, Arabic, Chinese, French, Russian and Spanish languages, all texts being equally authentic. Ξ [Original Texts; Official Texts]
- (b) An official text in a language not referred to in subparagraph (e) that is an official language of a Contracting Party shall be established by the Director General after consultation with the said Contracting Party and any other interested Contracting Party.
- (2) [Time Limit for Signature] This Treaty shall remain open for signature at the headquarters of the Organization for one year after its adoption.

Article 32 Depositary

The Director General shall be the depositary of this Treaty.

るものである。 この条約は、商標等に係る登録の出願及び登録に関する手続について締約国が求めることができる要件等について定め(参考)